

企業史料協議会 主催  
第13回「ビジネスアーカイブズの日」シンポジウム

BAA

デジタル時代となり、ビジネスアーキビストの仕事は大きく変化しました。そして今、新たな課題としてAI技術が加わろうとしています。

こうした技術の進歩が齎す変化に対して、ビジネスアーキビストの本来的な業務と関連付けつつ、これまでを振り返りながら現在とこれからについて考えます。

# AI・デジタル 技術の進歩と 企業アーカイ ブズ

2024年11月5日(火)

13:00 - 16:40

会場(連合会館) & オンライン  
(Zoom)

対面会場 連合会館 2階大会議室  
(東京都千代田区)

オンライン ZOOMミーティング

定員 会場 60名 オンライン70名

参加費 会員：無料  
一般：会場 2,000円  
(学生・オンライン無料)  
懇親会 4,000円

申込締切 10月29日(火)

参加申込方法、会場案内は裏面をご覧ください

特別講演 13:10 - 14:10

## 生成AI時代に企業アーキビストが果たせる役割

情報科学技術協会会長・麗澤大学教授 清田 陽司 氏

生成AIの隆盛により、企業アーカイブのデータ資源としての潜在的価値が一層高まっています。本講演では、アーキビストとしての見識がアーカイブの価値に与える影響と、企業の未来の方向性を示すために果たすべき役割について考察します。

基調講演 14:20 - 15:05

## AI・デジタル時代のビジネスアーキビストのこれまでとこれから

京都大学大学文書館助教 橋本 陽 氏

ディープラーニングの出現により高度に発展したAI技術に対し、ビジネスアーキビストはこれからの時代、何を考え、どのような役割をはたして行けばいいのでしょうか。カビが生えたかのようなアーカイブズ概念である記録の特性と現代において進めるべき業務のデジタル化の両方の観点を交えながら、一緒に考えます。

パネルディスカッション 15:20 - 16:40

## AI・デジタル時代のビジネスアーキビストのこれまでとこれから

モデレータ 京都大学大学文書館助教 橋本 陽 氏

パネリスト ヤマハ発動機株式会社 和田 一美 氏

日本電気株式会社 益戸 勇一 氏

鹿島建設株式会社 真下 英邦 氏

デジタル・テクノロジーや生成AIの進歩は、企業アーカイブズにどのように影響してくるのでしょうか。ビジネスアーキビストはこれからそれらとどのように付き合っていくべきなのか、再考します。

懇親会 16:50 - 18:30 連合会館 2階大会議室

## 第24回優秀会社史賞 表彰式のご案内

一般財団法人日本経営史研究所 主催

2024年11月5日 10:30 - 12:00 連合会館4階 401会議室

優秀会社史賞受賞作品の発表と表彰を行います。選考委員長・宮本又郎氏(大阪大学名誉教授)による講評、受賞社のコメントもいただきます。一般の方のご参加も歓迎しています。

お問合せ、参加お申込は日本経営史研究所 [information@jbhi.or.jp](mailto:information@jbhi.or.jp) までどうぞ。

\*優秀会社史賞について <https://jbhi.or.jp/prize.html>

## 清田 陽司 / Kiyota, Yoji Ph.D.

情報科学技術協会会長・麗澤大学教授

京都大学で自然言語処理の研究を始めて以来、対話システム、情報推薦など、AI周辺分野の研究開発活動に従事。東京大学に助教として在籍中にスタートアップを共同創業し、不動産テックやAI技術の実用化を推進。現在、麗澤大学工学部教授および株式会社FiveVai取締役。一般社団法人 情報科学技術協会 (INFOSTA) 会長。

## 橋本 陽 / Hashimoto, Yo

京都大学大学文書館助教

立教大学共生社会研究センターおよび帝国データバンク史料館アーキビストを経て現職。デジタル記録保存の国際的プロジェクトであるインターパレス・トラストAI (InterPARES Trust AI) に所属。専門分野は、デジタル記録のライフサイクル。

## 和田 一美 / Wada, Hitomi

ヤマハ発動機株式会社 クリエイティブ本部 ブランドマーケティング部 WEB基盤推進G グループリーダー

大学卒業後、ヤマハ発動機株式会社に入社。ヤマハ発動機取り扱い製品のうち、発電機、汎用エンジン、除雪機等の海外市場でのマーケティング、営業を経験した後、コーポレート部門に異動。コーポレート部門では、映像や画像などの素材管理システムの構築・社内展開、デジタルアーカイブプロジェクト推進をはじめ、社内各種ガイドラインやブランドガバナンス推進、ウェブサイトやSNSの全体統括など担当。

## 益戸 勇一 / Masudo, Yuichi

NECコーポレートコミュニケーション部デジタルコミュニケーションインフラグループディレクター

家電メーカー、メガバンクにて多数の国内・海外のシステム統合やBPRプロジェクトを歴任し2020年NECに入社。現在は国内外のグループ社員11万人が利用する社内Webコミュニケーション基盤の運営を統括。併せて企業アーカイブズの保存および社内外での利活用推進に携わる。

## 真下 英邦 / Mashimo, Hidekuni

鹿島建設株式会社 デジタル推進室 室長

東北大学大学院情報科学研究科を卒業後、1997年に鹿島建設株式会社へ入社。建設業のデジタル化に長く携わった後、グループ会社の取締役に企業経営に携わる。鹿島建設に戻ってからは、経営戦略部門にて中長期のグループ経営計画の立案を担当した後、2021年1月デジタル推進室の設立と共に現在の職に就き、現在に至る。

### 参加申込方法

下記必要事項1～5をお書きのうえ、企業史料協議会事務局メール [jimukyoku@baa.gr.jp](mailto:jimukyoku@baa.gr.jp) 宛にお申し込みください。

1 機関から複数名お申し込みの場合は、全員のお名前とメールアドレスをお書きください。

申込締切 10月29日 (火)

ただし会場・オンラインそれぞれ定員に達し次第締め切らせていただきます。

#### 【申込必要事項】

1. 所属機関・部署名
2. 参加者氏名
3. 連絡先メールアドレス・電話番号
4. ご希望の参加方法：会場 or オンライン
5. 懇親会参加の有無

お申込み後1週間以内に事務局から受付確認のメールをお送りします。受付メールが届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。

一般会場参加費、懇親会参加費は当日受付にてお申し受けいたします。

### 会場でご参加の方

開催前日までにメールで当日プログラム、資料等をお送りいたします。お手数ですがプリントアウトする等してご持参ください。

### オンラインでご参加の方

開催前日までに、Zoomミーティングの招待メールと当日プログラム、資料等をお送りいたします。

### 連合会館アクセス

東京都千代田区神田駿河台3-2-11 電話 03-3253-1771

東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」B3出口 (徒歩0分)  
東京メトロ丸ノ内線「淡路町駅」B3出口 (B3出口まで徒歩5分)  
都営地下鉄新宿線「小川町駅」B3出口※ (B3出口まで徒歩3分)

※丸ノ内線、新宿線をご利用の方は、地下道を通り千代田線方面へ

※B3a・B3b出口は、違う方向へ出ますのでご注意ください。

JR中央線・総武線「御茶ノ水駅」聖橋口 (徒歩5分)

